

岐阜県デジタル・トランスフォーメーション

推進計画骨子（案）

第1 基本的な考え方

- コロナ禍で人の動きが極端に制限される中から、DXが不可避の政策としてクローズアップ。
- 単なる技術としてのデジタル化の進展だけでなく、県民の暮らし方、働き方、生き方の大きな変容に繋がる重要なテーマと位置づけ。
- 県民サービス向上、県内産業の生産性向上に資するデジタル施策を展開。
 - DXで生活を「豊かに」「安心に」「便利に」
 - ✓ 豊かに：多様な価値観やライフスタイルを持ち、豊かな人生を送ることができる社会
 - ✓ 安心に：どの世代も健康に生活し、安心して子育てができる社会
 - ✓ 便利に：役所に赴くことなく、全ての手続きが自宅のできる社会
- 他方、DXは世界レベルで急速に進展。デジタル技術の進展も日進月歩。
 - 世のDXの潮流に乗り遅れない努力
- また、デジタル化・イノベートされた「手段」「道具」が、ニーズやライフスタイル、生き方そのものを変えていくことが予想されると同時に、デジタル社会がもたらす様々な影響やアナログの価値を考察する必要。
(あらゆる分野で、デジタル化を切り口に政策の棚卸＝「第3の政策総点検」)
 - 「デジタルの限界の見極め」
 - 「アナログのままであることの必要性」
 - 「デジタル社会の身体的・精神的ストレス」

⇒【基本理念】

誰一人取り残されないデジタル社会である岐阜県

- ◎無意味なデジタル化を無理強いせず、
- ◎最小限のデジタル格差の存在を容認しつつ、
- ◎デジタル化に対応できない人も幸せにする、
- ◎安全・安心なデジタル社会である岐阜県

第2 政策の方向性

(DX推進に当たっての視点)

- 「何のため・誰のため」の改革かを明確にして、利用者目線でDXを推進する。
- これまで培ってきた情報企業の集積、地域経済をけん引する中核企業、支援機関の実績を活用して推進する。
- 岐阜県のクリエイティビティや個性、そして「アナログ」、「伝統」の強みを活かし、デジタルだけでは解決できない様々な課題にチャレンジし、岐阜県ならではの新たな「強み」を創造する。
- 若者のアイデアを活かし、実践を通じた小さな成功事例を積み重ねる。

1 行政のデジタル化

【目指す姿】

- ◎ すべての県民が、いつでも・どこでもストレスなく・直感的に行政サービスを受けられる社会を実現
- ◎ 柔軟で効率的な働き方により事務作業を圧縮し、県民サービスの向上などに注力する働き方改革を実現

【政策の方向性】

- 業務プロセスの棚卸と改善、データ連携の推進
- 書面・押印・対面の見直しと行政手続のオンライン化
- ニーズの高いデータのオープンデータ化と官民共同による利活用促進
- 新県庁舎を契機とした新たな働き方への対応
- 県庁DX人材の育成・確保
- デジタルに不慣れな高齢者等をサポートする仕組みの構築
- 堅牢性と利便性を両立する情報セキュリティの確保

2 市町村行政のDX支援

【目指す姿】

- ◎ 市町村行政のデジタル化支援による「オール岐阜」での行政サービス向上

【政策の方向性】

- デジタルを活用した地域課題を解決するための枠組みづくり
- 県と市町村の連携による行政手続のオンライン化
- 基幹17業務の標準化に向けた業務の棚卸しと対応方策の検討
- 市町村向け相談窓口の設置

3 各分野のDX

地域づくり

【目指す姿】

- ◎ “デジタルでの魅力発信”と“リアルでの交流・体験”の相乗効果、社会ニーズに応じた環境整備等により、人材を獲得し、各地域が活性化
- ◎ 公共交通ネットワークの維持・活性化、地域の移動手段の確保・充実を実現

【政策の方向性】

- デジタルを活用した地域課題を解決するための枠組みづくり（再掲）
- 地域外人材の関係人口化、テレワーク等のニーズに応じた移住定住施策の推進
- 運行情報等のデータ化、AIオンデマンド交通の導入の推進

防 災

【目指す姿】

- ◎ 災害時、自助・共助が機能し、「死者・行方不明者ゼロ」、被害を可能な限り軽減できる強靱な岐阜県を実現

【政策の方向性】

- 個々の県民に応じたリアルタイムでの情報発信と避難行動支援の強化
- 映像の活用やAIによるSNS情報の集約など、多様な手段・ツールによる被災情報の把握
- 正常性バイアスに陥らないよう、リアリティ・切迫感ある啓発等により、県民の防災意識を向上

環 境

【目指す姿】

- ◎ 2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロとする「脱炭素社会ぎふ」を実現

【政策の方向性】

- 〔業務〕 県有施設への再エネ発電の導入、電力需給バランスの最適化の推進
- 〔産業〕 EMSの導入、カーボンニュートラルに伴う産業構造転換の促進
- 〔家庭〕 デジタルを活用した環境教育・啓発の強化、家庭への再エネ導入促進
- 〔運輸〕 物流の効率化・省人化、地域公共交通の効率化・利便性向上の促進
- 〔吸収〕 森林クラウドシステムやICT等を活用した効率的な木材生産と再造林の促進

文化

【目指す姿】

◎ デジタル技術を活用した新たな文化芸術の公演・鑑賞スタイルを確立

【政策の方向性】

- リアルとデジタルを併用した「ハイブリッド公演・展覧会」の推進
- 美術館・博物館等におけるデジタルコンテンツの充実
- デジタル技術の活用による書籍・収蔵品管理の効率化・省力化

医療

【目指す姿】

◎ デジタル技術の活用による医療の高度化、業務効率化、患者情報の共有を推進し、安全安心な地域医療を実現

【政策の方向性】

- デジタル技術による医療の高度化・業務の効率化の促進
- 訪問看護を活用したオンライン診療の推進
- 地域の関係機関におけるデータの連携体制構築
- 潜在看護師等の就労支援（就労状況データベースの活用促進など）

健康

【目指す姿】

◎ 健康に関する様々なデータの集約・分析により、県民の健康づくりを支援し、健康寿命延伸を実現

【政策の方向性】

- 健康管理アプリの活用やSNS等での情報発信により、個人による健康管理を促進
- ヘルスデータの集約・分析による効果的・効率的な健康施策の推進
- 特定健診における保健指導のオンライン化の促進

福 祉

【目指す姿】

- ◎ 労働環境の改善等により人材を確保。多職種連携の推進により、持続可能な質の高い介護サービスを実現

【政策の方向性】

- 業務の効率化・省力化に向けた事業所への介護ロボット、ICTの導入促進
- 科学的介護情報システム（LIFE）を活用したケアの質の向上
- デジタル技術を活用した仕事の魅力発信、交流の場の充実

子育て・家庭支援

【目指す姿】

- ◎ 保育業務の省力化・効率化により、仕事のイメージが向上。人材を確保し、保育の質向上を実現
- ◎ いつでも、どこでも、誰でも相談ができ、支援が受けられる体制を整備

【政策の方向性】

- 保育所等へのICT機器導入の促進、デジタルリテラシーの向上
- SNSやリモート技術を活用した各種相談窓口の充実、関係機関との連携強化

女性の活躍

【目指す姿】

- ◎ テレワークをはじめとする多様な働き方の浸透と男女の役割分担意識の解消により、男女共同参画社会を実現

【政策の方向性】

- デジタルスキルの習得支援、テレワーク等の普及により、女性の就業機会を拡大
- 男性の家事・育児への参画、ワーク・ライフ・バランス推進に向けた普及啓発

産 業

【目指す姿】

- ◎ 企業の規模や業態に応じて、デジタル技術を活かした製品・サービス等の付加価値向上や業務、製造プロセスの効率化といったビジネス変革を実現

【政策の方向性】

- 企業のデジタル化の段階に応じた支援等の充実による、デジタル技術活用の裾野拡大
- デジタル人材の育成・確保の強化
- より一層成長が見込まれるデジタル関連産業の誘致促進や各産業の特性を踏まえたデジタル技術活用の推進

観 光

【目指す姿】

- ◎ 官民一体となったデジタルマーケティング体制の構築と効果的なプロモーション等により、「岐阜ならではの旅（＝サステイナブル・ツーリズム）」を確立
- ◎ デジタル技術による生産性向上等により「人材が集まる持続可能な観光業」を実現

【政策の方向性】

- デジタルマーケティングやデジタルコンテンツを活用した誘客の強化
- 新たな観光スタイルの普及・促進に向けたニーズ調査・環境整備
- 観光事業者のデジタル化支援の充実、事業者間ネットワークの構築支援

農畜水産業

【目指す姿】

- ◎ スマート農畜水産業の全県展開、デジタル化で『清流の国ぎふ』の未来を支える農業・農村づくり」を効率的・効果的に実現

【政策の方向性】

- データ活用型農業の加速化、DX農業に対応できる担い手の育成・確保の強化
- DXによる安心して身近な食づくりや豚熱等リスクに対応した生産体制強化、AI等を活用した出荷・消費予測など最適な流通システムの構築
- 農業用施設管理の合理化・省力化による危機事案への迅速な対応、オンラインを活用した農村関係人口の更なる増加
- デジタル化が進まない層には、普及指導員が効果的な生産指導、情報提供を実施

林業

【目指す姿】

- ◎ スマート林業による生産性向上と担い手不足解消により、持続可能な林業を確立
- ◎ デジタル技術を活用し、ジャストインタイムでの木材供給体制を構築

【政策の方向性】

- スマート林業の推進（森林クラウドシステムによる森林情報の一元管理、林業事業体のICT化支援、林業機械の無人化・自動化技術の開発など）
- 木材需要情報、在庫管理、配送システム等のデジタル化と共有による流通体制の強化
- デジタル化が進まない事業体に対するICT活用の助言・指導を実施

社会インフラ・建設業

【目指す姿】

- ◎ 新技術を活用した効率・効果的な維持管理等により、強靱な社会インフラを維持。災害時の迅速な復旧を実現
- ◎ 建設ICTの活用により、生産性の向上と労働環境の改善を実現。地域の守り手として持続可能な建設業を確立

【政策の方向性】

- ドローンなど遠隔技術やデジタル情報を活用した点検、被災状況の把握の推進
- 社会インフラのデジタル情報を活用するためのプラットフォームの構築
- 建設ICT活用工事の拡大、ICTコーディネーター派遣等による普及と担い手育成

教 育

【目指す姿】

- ◎ アナログとデジタルを最適に組み合わせた「個別最適な学び」や「協働的な学び」の確立と、持続可能な岐阜県の創り手となる人材の育成
- ◎ 働き方改革の実現により、教員の教材研究や生徒と向き合う時間を確保

【政策の方向性】

- 日本マイクロソフト社、慶應義塾大学との共同研究の推進
(授業のあり方、ICTプラットフォームづくり、校務の効率化・簡素化等)
- 教員のICT活用スキル向上の推進
- ICTを活用した「ふるさと教育」「協働的・探究的な学び (STEAM 教育)」「産業教育」の推進
- デジタル社会におけるストレスから生徒・教員を守るサポート体制の充実

警 察

【目指す姿】

- ◎ デジタル技術の活用により、業務の高度化、効率化を図り、外部執行による防犯・捜査、交通事故防止活動を強力に推進できる体制を構築
- ◎ 県民に行き届く情報発信による安全・安心な地域社会の実現

【政策の方向性】

- デジタル技術の活用による、事務の効率化、捜査・取締活動等の高度化
- セキュリティ対策の徹底と、サイバー犯罪に対応する人材の育成
- 県民に行き届くデジタル情報の発信

〈計画期間〉

令和4～8年度（5年間）

※社会情勢の変化や国の政策動向を踏まえ、計画期間中も必要に応じて見直しを実施